

鴨川市教育委員会 11月定例会議事録

1 日 時 平成30年11月14日(水) 開会 午後2時00分
閉会 午後3時40分

2 場 所 天津小湊支所2階 会議室

3 出席委員 (1) 月岡正美 (2) 根本新太郎 (3) 石井千枝
(4) 永島康弘

4 出席職員 (1) 洲永康弘 (2) 長谷川幹男 (3) 真田幸俊
(4) 羽田幸弘 (5) 鈴木克己

5 教育委員会10月定例会議事録の承認

- ・月岡教育長から、10月定例会議事録について、訂正等の確認がなされ、質疑なく、全員の了承が得られた。

6 教育長・委員報告

- ・永島委員から、12月6日に青年会議所50周年特別事業として、ゴルゴ松本氏による「命の授業」の講演会を行うことと、国際交流の案内について掲示する、との報告がなされた。
- ・石井委員から、千葉県教育庁南房総教育事務所指導室の計画訪問として、10月24日に行われた江見小学校の訪問と、11月13日に行われた東条小学校での訪問について報告がなされ、江見小学校では、少ない人数でも明るい環境の中で授業が行われており、教師も年配者と若い人が多かった、との報告がなされた。また、東条小学校では、5年生2クラスが理科と算数の授業をしていたが、以前と比べて落ち着いてきた、特別支援学級では、教師1人に対して児童が5人おり、1人が駆け回っているのを支援員が追いかけていた、との報告がなされた。

さらに、10月25日に安房地区教育委員連絡協議会の研修で八街少年院を視察し、入所者については、外に出るより内にこもるタイプの非行に変わってきているとの報告がなされた。また、大人がそのような子どもたちをつくってしまっており、疎外感や愛情不足が原因としてあることを感じたことと、施設内はいたる所に鍵があり、鍵のない生活の快適さを改めて実感した、との報告がなされた。

- ・永島委員から、天津小湊の公民館まつりに行き、展示物などを見たが、公民館

活動としてどのようなことをしているのか、との質問がなされ、真田生涯学習課長補佐から、書道や茶道などの文化的なものやヨガなどのサークルがあるとの説明がなされた。また、高齢になり、若い人がサークルに入っていないことや、同時期に市民会館で鴨川市文化祭が開かれていたので、開催について今後検討していきたい、との説明がなされた。

永島委員からは、とてもよい作品だったので、広く紹介してほしい、との意見がなされ、石井委員からは、鴨川地区と天津小湊地区の公民館まつりの日程について意見がなされ、真田生涯学習課長補佐から、館長会議で今後について検討していきたい、との意見がなされた。

7 報告事項

(1) 臨時議会における補正予算の計上について

- ・洲永学校教育課長から、資料をもとに、臨時議会における補正予算の計上について報告がなされ、月岡教育長から補足説明がなされた。
- ・根本委員から、国からの交付金の額はこれで決まりか、市の負担はどれくらいになるのか、との質問がなされ、洲永学校教育課長から、広さに対して交付される額が決まっているが、その補助対象枠が広がれば交付金の額も増えることなどの説明がなされた。
- ・石井委員からは、業者が確保できるのか、との質問がなされ、洲永学校教育課長から、そのために今回臨時議会で他市町より早く予算を確保して進めるようにした、との説明がなされた。
- ・根本委員から、学校で授業をしながら工事を進めるのか、との質問がなされ、洲永学校教育課長から、エアコンを設置する教室を1日だけ他の教室に移動してもらうことも考えている、との説明がなされた。
- ・永島委員から、エアコン機器の見積り額は他市のものを参考にしたのか、との質問がなされ、月岡教育長から、設計事務所が基本設計をもとに見積額を算出したものである、との説明がなされた。
- ・石井委員から、ランニングコストはどこが負担するのか、との質問がなされ、洲永学校教育課長から、市が負担していくが、国も全国的に各市町村のエアコン使用に伴う費用負担増に対しては助成措置を検討しているとの報道もある、との説明がなされた。

(2) 平成30年度地区別区長等市民懇談会について

- ・洲永学校教育課長から、資料をもとに、平成30年度地区別区長等市民懇談会について報告がなされ、月岡教育長から補足説明がなされた。

8 議 事

(1) 鴨川市いじめ問題対策調査会委員の委嘱について

- ・洲永学校教育課長から、鴨川市いじめ問題対策調査会委員の委嘱について、資料をもとに説明がなされた。
- ・根本委員から、いじめ問題対策調査会規則の第2条に書かれている「若しくは」は、人権だけにかかっているのか、との質問がなされ、洲永学校教育課長から、人権だけにかかっている、との説明がなされた。
- ・根本委員から、分野では福祉が2人いて、教育分野がないが、これはどうしてか、との質問がなされ、洲永学校教育課長から、今回は心理の分野についての委員の交代であるので、今後委員を改める時に配慮する、との説明がなされた。
- ・他に質疑なく、鴨川市いじめ問題対策調査会委員の委嘱について、承認された。

(2) 鴨川市青少年研修センターの指定管理者の指定について

- ・真田生涯学習課長補佐から、鴨川市青少年研修センターの指定管理者の指定について、資料をもとに説明がなされた。
- ・根本委員から、指定管理者の財産について、申請書と貸借対照表とでは記載されているものが違うがこれでよいのか、との質問がなされ、羽田子ども支援課長から特定非営利活動法人なので、収益等の関係から記載してあるものが違うとの説明がなされた。また、根本委員から、利用にあたって市内年甲斐とでは条件が違うのか、との質問がなされ、真田生涯学習課長補佐から、利用料金が違うとの説明がなされた。
- ・永島委員から、指定管理にした理由について質問がなされ、真田生涯学習課長補佐から、平成20年から指定管理としたが、その理由として、民間のノウハウを生かした効率的な運営や、公の機関ではできないハードルの低い利用として大山千枚田での農村交流など企画面でもメリットがあることなどである、との説明がなされた。また、永島委員から、修繕の費用についてはどうなっているのか、との質問がなされ、真田生涯学習課長補佐から、10万円以上の修繕は市が負担して、10万円未満については指定管理者が修繕する、市からは指定管理料として年間100万円を委託している、との説明がなされた。
- ・根本委員から、貸借対照表の平成29年度について、未払い消費税等が空欄になっているのは、全て支払いが終わってしまったからか、あと空欄になっているところは何か、との質問がなされ、真田生涯学習課長補佐から、確認しておきます、との報告がなされた。
- ・石井委員から、この指定管理者になって利用者が増えた、との意見がなされた。

- ・他に質疑なく、鴨川市青少年研修センターの指定管理者の指定について、承認された。

9 その他

(1) 平成30年度鴨川市総合教育会議について

- ・洲永学校教育課長から、平成30年度鴨川市総合教育会議について、口頭により、平成30年12月18日に開催することの説明がなされた。
- ・石井委員から、東条幼稚園は計画訪問の時、サーキットトレーニングなどで子どもたちがしっかり動いていて、メリハリがあってとてもよかった、との報告がなされた。

(2) その他

- ・永島委員から、いじめの報告書について今年も公表されるのか、いじめの認知件数が増えていたが、これについて市内はどうなっているのか、との質問がなされ、月岡教育長から、認知が増えたことは、しっかり報告をしていることで本市においてもしっかり確認できており、それはそれでよいが、認知したものが減るようにしていくことが大切である、との意見がなされた。

10 閉 会

閉会后、12月の教育委員会行事予定について、事務局より説明がなされた。

月岡教育長は、一切の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、署名する。

平成30年12月18日

鴨川市教育委員会 教育長

教育長職務代理者

議事録作成者 洲永 康弘